

きりん V.G 概論だより

会報第13号
発行日 平成17年11月30日
発行・編集 V・G 概論
代表者 大岡成一
http://web3.ibj.co.jp/kirin

わがまち紹介

霊峰への道 神峰山寺と神峰山の森自然園

月 日 平成17年11月
17日(木)

【神峰山寺】

高槻の秋の澄んだ冷気
紅葉を楽しみながら神峰
山寺へ。

参道の入口には、京坂越
えを行き来した荷役牛を
供養する牛地藏がまつら
れている。

神峰山寺を参拝し、住職
近藤眞道氏のお話を聞
き・寺内の観光をしました。

天台宗・修行・檀家・勸
請掛・笠掛石・原の綱引き
神事の話等々。また神峰山
は、比叡山、伊吹山などと
おなじ大和七高山の一つ
である。

天武元年(683年)に
創建 開成皇子によって宝
龜5年(774年)に再興
され 麻代天皇の勅願所と
なり、菊の紋が家紋に入っ
ています。

当口、神峰山寺近藤住職
及び奥様にはお忙しいと
ころ格別のご配慮を頂き
有り難うございました。

神峰山寺の境内は、春か
ら夏は緑に覆われ、「大阪
みどりの百選」の碑がある。

神峰山寺の「仁王門」の
外側にある橋の手前に「開
山役行者・笠掛石」と書か
れた石碑が立っている。お
話では、行者が山門を歩い
ている被衣(かすき)をか
ぶっている人の後を付い
て行った。彼女は被衣を右
に掛けた。行者がその石の
ところに行つて見たが彼
女は消えていたと…。



参道の途中、道の両側に石
柱が立てられ、これに竿を
渡しこの竿に柵を結びつ
けた「勸請掛」(かんじょう
かけ)がある。
しめ縄の原型ではないか

とのこと。12本有ることか
ら1月から12月を意味し
ているのでは。
毎年、12月23日9時から
27 檀家によって掛け替え



られるとのこと。縄に柵
(しきみ)を結びつけたも
ので、聖地との境界を意味
していますが、當島の米商
人らは、その長短などで米
価や株価を占ったといわ
れています。
神峰山寺は開放された
お寺で、毎日数千人の方が
お見えになつておられる
とのこと。

【神峰山の森自然公園】

神峰山の森自然園は、豊
かな自然を満喫できる場
所です。以前は野生ラン園
が有つたところ。

NPO大阪植物観察会
の森井英樹さんが、我々の
到着を待っていて下さり

非常に忙しい中を時間を
さいて説明していただき
有り難う御座いました。

「神峰山の森自然園」は
都市近郊にある自然植物
園で観察会でも親しみあ
る場所の一つです。

お体の不自由な方やお年
寄りの方々にも園内が見
やすくしたのは良いの
ですが、閉園中の二年間の
間にシカ等の食害により
壊滅に近い状況になりま
した。

大阪植物観察会会員さ
んが、観察会や回覧版でら
ん園の現状を訴え、ポラン
ティアの参加を呼びかけ
ました。ポランティアスタ
ッフの方々が毎月10〜15
日間も神峰山の森自然園
を手入れしておられます。
当日も約30名のポラン

したが、以前のような状況
に復元することを断念し、
山野草が点在する自然を
楽しんでいただく場とし
て「神峰山の森自然園」を
開園されています。

森井先生より、これがミ
ズヒキ草です。上から見る
と赤い花が下から見たら
白いことから水引草と呼
ばれるようになった。
黄色のツワフキの花が
所々で咲いています。
雪割草が春を待ってい
るよつに見えました。

その他いろいろの草木
の説明を受けました。
次はNPO大阪植物観察
会編集「花あるきガイド」
の本を持って来るのが楽
しみます。

【東海道自然歩道】

東海自然歩道は、明治の
森箕面国定公園から東京
都の明治の森高尾国定公
園までの延長1,697k
mに及ぶ自然豊かな山道
を主体とした歩道です。
今回はその一部を散策。
神峰山寺の山門を出て
すぐ左に小さな木製に橋
が有ります。神峰山の森自
然公園を左手に見ながら、
松尾川の源流を下つて、山
裾の小道を散策しました。



ティアの方々が園の整
備・作業を行つておられま

12月度行事予定

1周年記念講演

月 日:平成17年12月15日(木)13:30~16:00
場 所:高槻市役所総合センター 6階 C602号室
講 師:(社)中高年齢者雇用福祉協会 日下 總一氏
主 題:「生きがいについて」

1月度行事予定

寒天作りの里を訪ねる

月 日:平成18年1月19日(木)
場 所:(株)タニチ 田能工場 12:30集合
交通案内:市営バスJR高槻駅 ②のりば 杉生行き
11;37発 榎田校前下車 徒歩約7分